ニセコ町統計資料 〜数字で見るニセコ〜



HOKKAIDO JAPAN

2018年5月版

目次

| ニセコ町の概要 | |
|--------------------------------|------------|
| ニセコ町民憲章、町の木・花・鳥、ニセコ町章 | 1 |
| ニセコ町の位置 | 2 |
| ニセコ町の気象概況 | |
| 平均気温の変化 | 2 |
| 日照時間(月平均)の変化 | 3 |
| 降雪量と最深積雪の変化 | 3 |
| ニセコ町の自然・土地 | |
| 自然公園 | 4 |
| 主な山岳・河川 | 4 |
| 森林面積 | 4 |
| 地目別土地面積・総面積 | 5 |
| 地目別面積比率 | 5 |
| ニセコ町の人口と産業構造 | |
| 年齢別男女人口 | 6 |
| 国勢調査人口の推移 | 6 |
| 年齢別人口の推移 | 7 |
| 普通出生率の推移 | 7 |
| 人口推移と推計 | 7 |
| 外国人住民基本台帳登録者数の推移 産業別就業人口の推移 | 8 8 |
| 産業別就業人口構成比率の推移 | 8 |
| 産業別就業人口 | 9 |
| 産業別就業人口比率 | 9 |
| ニセコ町の農業 | , |
| 農家数の推移 | 10 |
| 経営耕地規模別経営体数 | 10 |
| 主な作物の作付面積・収穫量 | 11 |
| YES!clean認証件数の動向 | 12 |
| ニセコ町の観光 | |
| 観光客入り込み数の推移 | 12 |
| 観光客入り込み状況 | 13 |
| 外国人宿泊客の状況 | 14 |
| ニセコ町の社会基盤 | |
| 水道施設・給水状況 | 15 |
| 公共下水道の普及状況 | 15 |
| ニセコ町の環境 | |
| 二酸化炭素排出量 | 16 |
| 延べ床面積あたりの温室効果ガス排出量 | 16 |
| ごみ処理 | 17 |
| ニセコ町の教育 | |
| 学校状況等 | 17 |
| ニセコ町の財政 | |
| 2016(平成28)年度決算状況 | 18 |
| ニセコ町のあゆみ ~ニセコ年表~ | 19 |
| | |

ニセコ町の概要

「二セコ町民憲章」(1973年11月3日制定)

私たちはニセコ町の自然を愛し、恵まれた大地で勤労と生産に励む日々を感謝しながら希望に 満ちた生活につとめ、より豊かな未来をつくるために願いを込めてこの憲章を定めます。

- 一. 自然を愛し住みよい環境をつくりましょう。
- 一.きまりを守り明るい社会をつくりましょう。
- 一. 力をあわせ豊かな生産にはげみましょう。
- 一,健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。
- 一、希望に生きるたくましい町民となりましょう。

「二セコ町まちづくり基本条例」(2000年12月27日制定)

この条例は、自治基本条例として全国で先駆けて制定され、ニセコのまちづくりを進める上で町民共通のルールであり、 「まちの憲法」でもあります。

「情報共有」と「住民参加」を2本柱に、日本国憲法や地方自治法などの法の精神に基づき、町民がまちづくりの主 役(主体)として行動するための権利を保障するものです。

【前文】

ニセコ町は、先人の労苦の中で歴史を刻み、町を愛する多くの人々の英知に支えられて今日を 迎えています。わたしたち町民は、この美しく厳しい自然と相互扶助の中で培われた風土や人の心 を守り、育て、「住むことが誇りに思えるまち」をめざします。

まちづくりは、町民一人ひとりが自ら考え、行動することによる「自治」が基本です。わたしたち町民 は「情報共有」の実践により、この自治が実現できることを学びました。

わたしたち町民は、ここにニセコ町のまちづくりの理念を明らかにし、日々の暮らしの中でよろこびを 実感できるまちをつくるため、この条例を制定します。

【町の木】



しらかば

(1979.4.4制定)

【町の花】



ラベンダー (1991.10.1制定)

【町の鳥】



アカゲラ (1991.10.1制定)



『ニッキー』 と 『アニッキー』 (アカゲラ)

【ニセコ町イメージキャラクター】

「ニセコ町章」 (1968年5月15日制定)

町名の「ニセコ」を図案化したもので、「ニ」は雲を、「セ」 は山を、「コ」は流れを意味し、それぞれ青雲の志、不動の 姿、不断の努力を表す。総体的に丸形は平和と団結を、 山頂と山裾は飛躍と発展を、内側の白い部分は清らかな 心と雪を象徴する。



ニセコ町の位置 後志支庁 古平町 余市町 積丹町 仁木町 **セコ町**は、東経140° 神恵内村 小樽市么 48′北緯42°52′、道央の 泊村 共和町-赤井川村 西部、後志管内のほぼ中央 岩内町 に位置し、山岳に囲まれた波 蘭越町· 京極町 状傾斜の多い丘陵盆地を形 倶知安町 成している。このため内陸的 喜茂別町 寿都町乡 気候を呈し、平均気温はおお 島牧村 留寿都村 よそ8.0℃である。また、冬期 黒松内町 真狩村 ニヤコ町

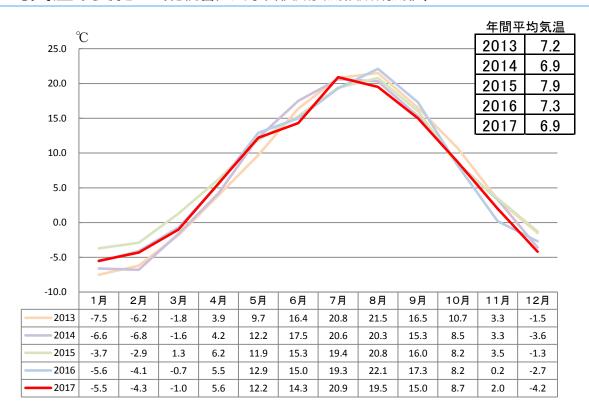
の最深積雪は200cmに

も達することがある。

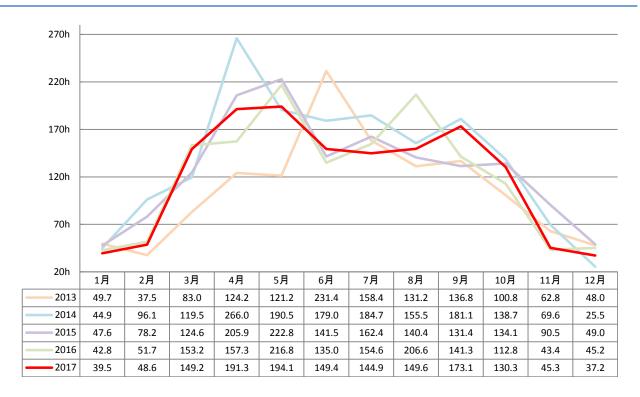
ニセコ町の気象概況

平均気温の変化 (札幌管区気象台倶知安測候所観測値)

曾我森林公園



日照時間 (月平均) の変化 (札幌管区気象台倶知安測候所観測値)



降雪量と最深積雪の変化 (羊蹄山ろく消防組合ニセコ支署調べ)



ニセコ町の自然・土地

自然公園 (北海道後志総合振興局環境生活課調べ)

支笏洞爺国立公園とニセコ積丹小樽海岸国定公園を合わせると、ニセコ町全体の約13.5%の面積を占めており、貴重な自然に恵まれた土地であることがわかる。

| 公園 | 町内に占める面積 | 総面積 |
|-----------|----------|----------------|
| 支笏洞爺国立公園 | 1,374ha | 99,473ha |
| ニセコ積丹小樽海岸 | 1,280ha | 19,009ha(陸域) |
| 国 定 公 園 | | 43.6ha(海中公園地域) |

主な山岳・河川(国土地理院地形図)

ニセコアンヌプリ、昆布岳、そして「蝦夷富士」と呼ばれる羊蹄山に三方を囲まれている。そのほぼ中央を、北海道で6番目の流路延長を持つ尻別川が、真狩川や昆布川などの支流を集め、東西に流れている。

| Ш | 岳 | 名 | 標高(m) | 河 | Ш | 名 | 延長(km) |
|-----|----|-----|-------|---|---|---|--------|
| 羊 | 蹄 | Ш | 1,898 | 尻 | 別 | Ш | 125.7 |
| ニセコ | アン | ヌプリ | 1,308 | 真 | 狩 | Ш | 27.4 |
| 昆 | 布 | 岳 | 1,045 | 昆 | 布 | Ш | 24.4 |

森林面積 (2015 (平成27) 年度北海道林業統計)

天然林が全体の約76%を占めている。

| 区分 | 面積(ha) |
|-----------|--------|
| 人工林 | 2,855 |
| 天 然 林 | 10,097 |
| 無立木地 | 316 |
| 樹 林 地 総 数 | 13,268 |

| 区分 | 面積(ha) |
|-----------|--------|
| 町有林 | 589 |
| 国 有 林 | 0 |
| 道有林 | 6,010 |
| その他民有林 | 6,669 |
| 樹 林 地 総 数 | 13,268 |



地目別土地面積・総面積 (2017 (平成29) 年度固定資産概要調書)

山林が全体の約半分を占め、次いで 原野、畑の順である。

北海道全体と比較すると、特に山林が少なく、原野、その他が多い。

その他には、墓地、境内、水道用地、 用悪水路、ため池、保安林、公衆用道 路、公園が含まれる。

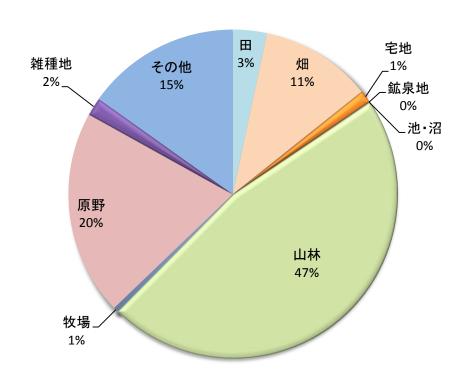
総面積は、北海道内179市町村の平均の半分弱の広さとなっている。



桜ヶ丘公園のカタクリとエゾエンゴサク

| 地目 | 面積(㎡) | 割合 |
|----------------|-------------|---------|
| Ш | 6,529,782 | 3.31% |
| 畑 | 21,372,306 | 10.84% |
| 宅 地 | 2,487,225 | 1.26% |
| 鉱泉地 | 550 | 0.00% |
| 池 • 沼 | 47,763 | 0.02% |
| 山 林 | 92,447,824 | 46.90% |
| 牧 場 | 923,016 | 0.47% |
| 原 野 | 39,870,090 | 20.23% |
| 雑種地 | 3,531,551 | 1.79% |
| その他 | 29,919,893 | 15.18% |
| 総面積 | 197,130,000 | 100.00% |
| 北海道の 市町村の平均 | 451,120,000 | _ |

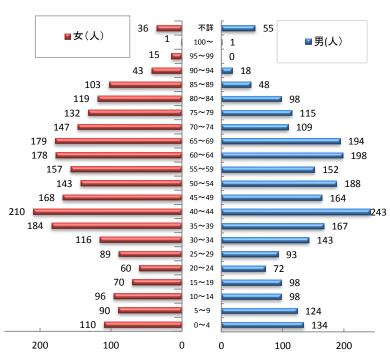
地目別面積比率 (2017 (平成29) 年度固定資産概要調書)

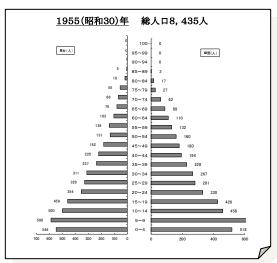


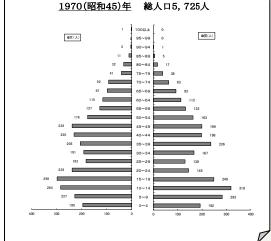
ニセコ町の人口と産業構造

年齢別男女別人口 (2015年国勢調査)

2015年に実施された国勢調査によると、男2,512人、女2,446人、総人口4,958人(含む外国人)となった。 65歳以上の高齢者比率は 27.2%であり、今後も高齢化が進むものと思われる。 なお、全国の高齢化比率は26.7%、北海道の高齢者比率は29.0%、である。





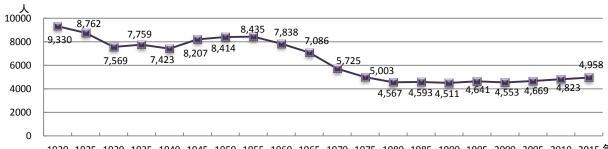


※右のグラフは、戦後最も人口が多かった頃(1955年)と、人口減少が最も激しかった頃(1970年)の人口ピラミッドである。

3つのグラフを年代ごとに見ると、「ピラミッド型」から「釣り鐘型」に形が変わっていく様子がわかる。すなわち、少子高齢化社会への変化が目で見ることができる。

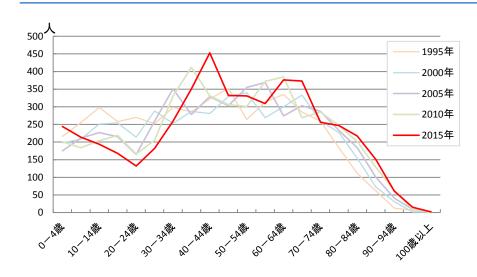
国勢調査における人口の推移

1920年より1940年までは減少したが、戦後一時増加に転じた。しかし、全国的に過疎化が顕著化し始めた1960年頃から再び減少し始め、1980年には1920年の半分以下に落ち込んだ。以降、横ばい状態が続いていたが、2000年以降、多くの市町村が人口減少する中、増加してきている。



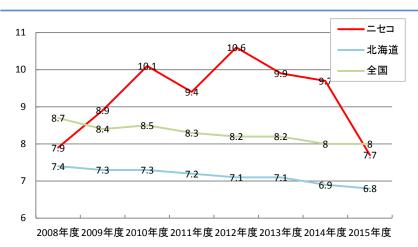
1920 1925 1930 1935 1940 1945 1950 1955 1960 1965 1970 1975 1980 1985 1990 1995 2000 2005 2010 2015 年 (T9)(T14)(S5) (S10)(S15)(S20)(S25)(S30)(S35)(S40)(S45)(S50)(S55)(S60)(H2)(H7) (H12) (H17)(H22)(H27)

年齢別人口の推移 (国勢調査 1995-2015)



ニセコ町の5歳ごとの年齢別人口推計を見てみると、1995年から20年間で少子高齢化が進んでいることがわかる。しかし、0~4歳代の子供や、40歳代の人口が増加しており、子育て世代や、リタイア後の移住者が増えたことにより、人口も増加傾向にある。また、近年外国人の居住者が増えていることも、人口増加の要因とも言える。

普通出生率の推移 (人口動態統計)



普通出生率は、人口千人に対し子どもが何人生まれたかという数値である。ニセコは継続して増加傾向にあり、2012(平成24)年度に10.8に達した。北海道や全国との数値と比較しても、ニセコ町の出生率が高く、子どもの数が増えていることがわかる。

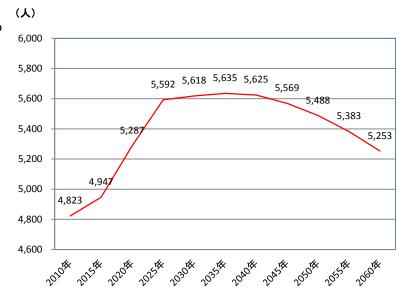
人口推移と推計 (ニセコ町自治創生総合戦略・人口ビジョン)

2015(平成27)年度、まち・ひと・しごと創生法に基づく総合戦略を策定するにあたり、将来のニセコ町の人口推計を行った。

下記の仮定条件を加味した推計結果によると、総人口は概して5,000人を維持し、2060年には5,253人で推移する見込みであるが、老年人口は増加傾向にあるといえる。

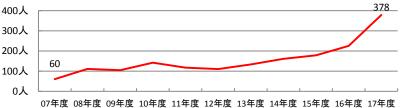
【仮定条件】

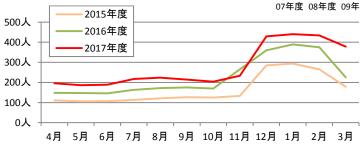
- (1) 2040年にかけ希望出生率1.8に上昇
- (2) 2060年にかけ純移動率の減少を直近 (2005年→2010年) の半減に抑える
- (3)2015年からの10年間で、500人分の 住宅整備を目指す



外国人住民基本台帳登録者数の推移 (各年度末住民基本台帳)

ここ10年での外国人居住者数は約6倍に達し、国際的にもニセコの注目度が高まっていることが覗える。

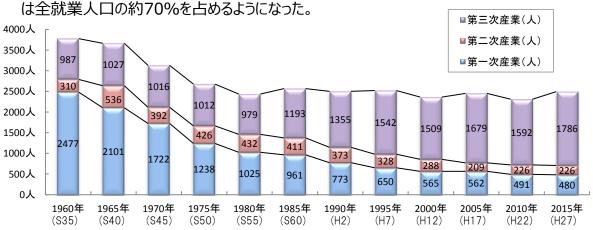




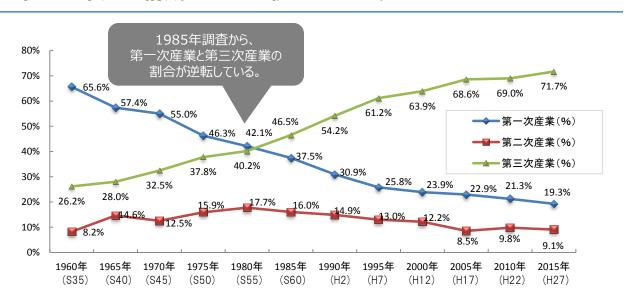
左グラフは、過去3年度の各月末時点の外国人居住者数。冬季に居住者が増加するのは、国外の観光客の増加に対応し就業するスタッフが多いため。一方で、さらに夏の定住者も増加しており、1年を通してニセコの魅力が評価されつつある。

産業別就業人口の推移(国勢調査)

農業を中心とする第一次産業は年々減少している。それに対して1980(昭和55)年まで横ばいであった第三次産業が1985(昭和60)年から増え始め、1990(平成2)年には全球業人口の約70%をよれるようになった。

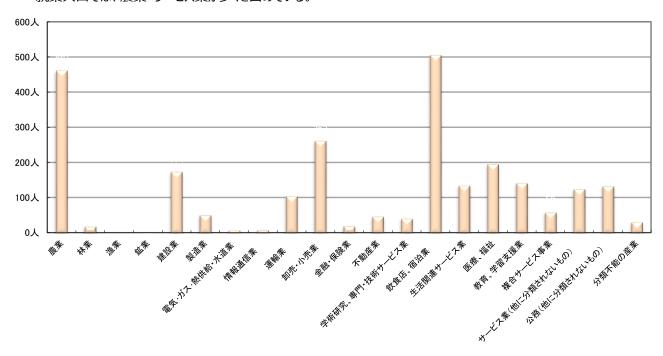


産業別就業人口構成比率の推移(国勢調査)



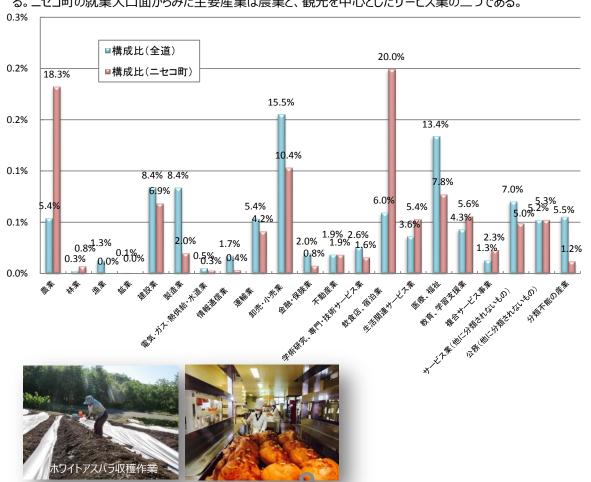
産業別就業人口 (2015年国勢調査)

就業人口では、農業・サービス業が多くを占めている。



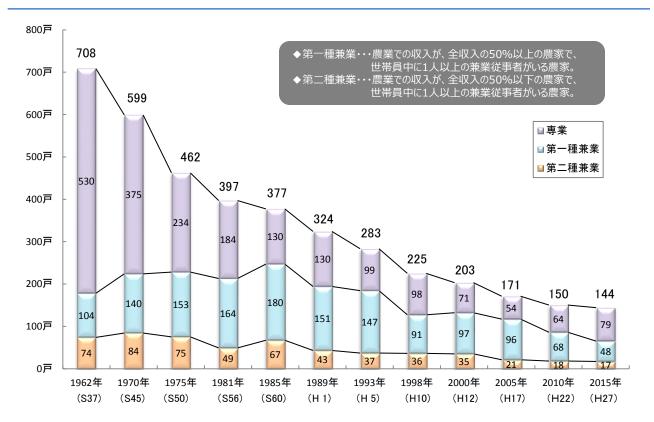
産業別就業人口比率の全道比較 (2015年国勢調査)

北海道全体の数値と比較すると、ニセコ町はサービス業と農業の比率が高く、製造業と商業の比率が低いことがわかる。ニセコ町の就業人口面からみた主要産業は農業と、観光を中心としたサービス業の二つである。

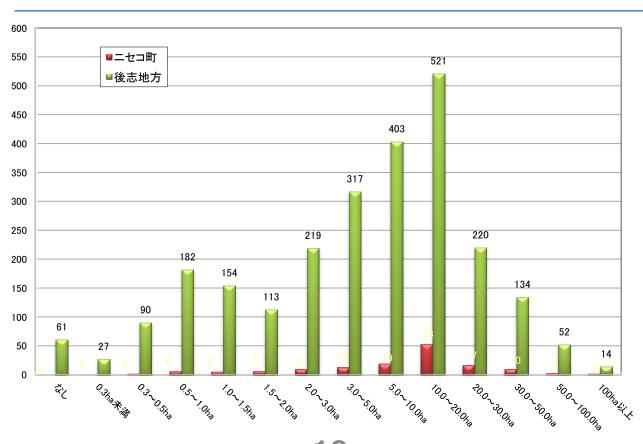


ニセコ町の農業

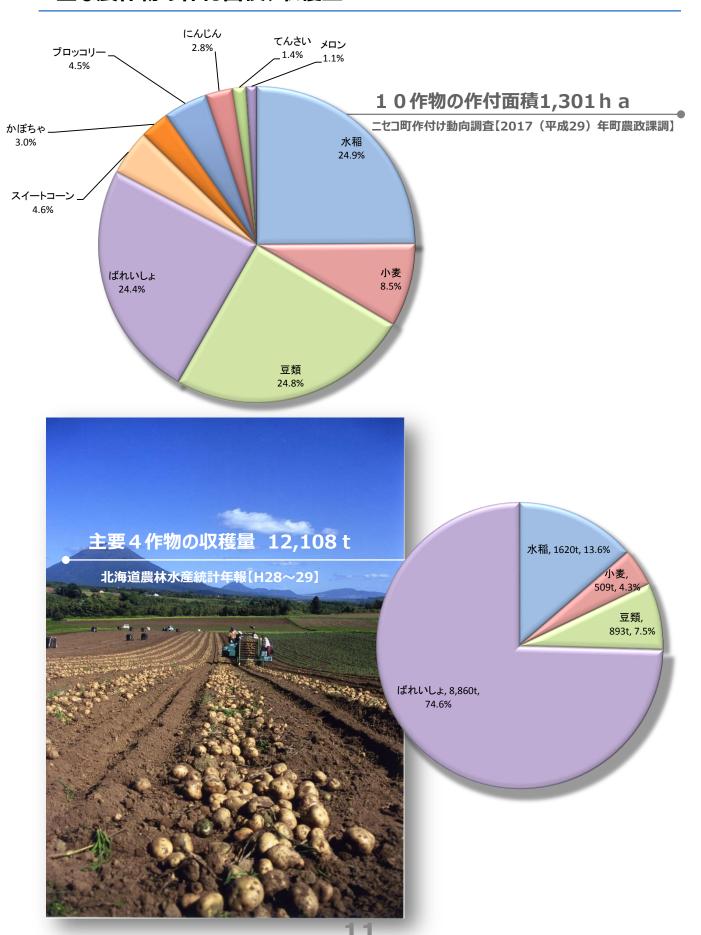
農家数の推移 (世界農林業センサス)



経営耕地規模別経営体数 (2015年世界農林業センサス)



主な農作物の作付面積、収穫量



YES!clean認証件数の動向

YES!clean(北のクリーン農産物表示)制度は、2000(平成12)年に創設された、農薬や化学肥料の使用を削減と健康な土づくりの取組みを行い、北海道内の農業関係機関で開発・改良された「クリーン農業技術」により生産された農産物を認証するものである。

ニセコ町内では、3集団13作物で、この制度による環境に配慮したクリーンな農産物生産を

進めている。

【ニセコ町】

- J A ようてい水稲生産組合ニセコ支部米 33戸(H29:282.6ha作付)
- ○ニセコビュープラザ直売会ニセコクリーン農業研究会 メロン、アスパラ、かぼちゃ、トマト、ミニトマト、 馬鈴薯、キャベツ、大根(露地春撒き)、 大根(露地夏撒 き)、 にんじん
- ○ニセコブロッコリー C L U B ブロッコリー 16戸(H29;3.5ha)

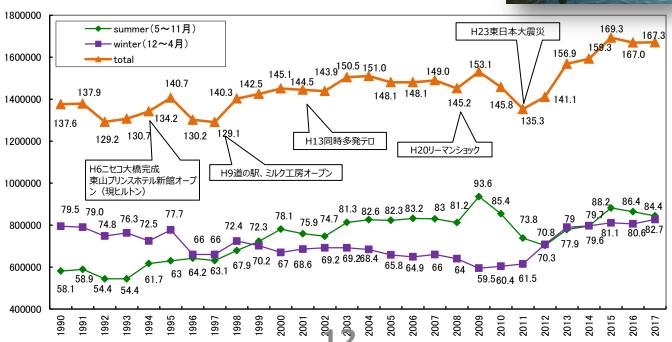


ニセコ町の観光

観光客入り込み数の推移 (ニセコ町商工観光課調べ)

ニセコ町の観光客入り込み総数は、海外からの観光客や道の駅などの入込増加により過去最大級の入込状況にある。季節で見ると、1999(平成11)年度から夏と冬の入り込み数が逆転しており、かつてのスキー場中心だったニセコの観光に変化が見られたが、2014(平成24)年以降、ニセコのパウダースノーをはじめとするスノーリゾートの魅力が再び注目を浴び、海外からの冬の入り込み数が増加し、夏冬拮抗した入込となっている。

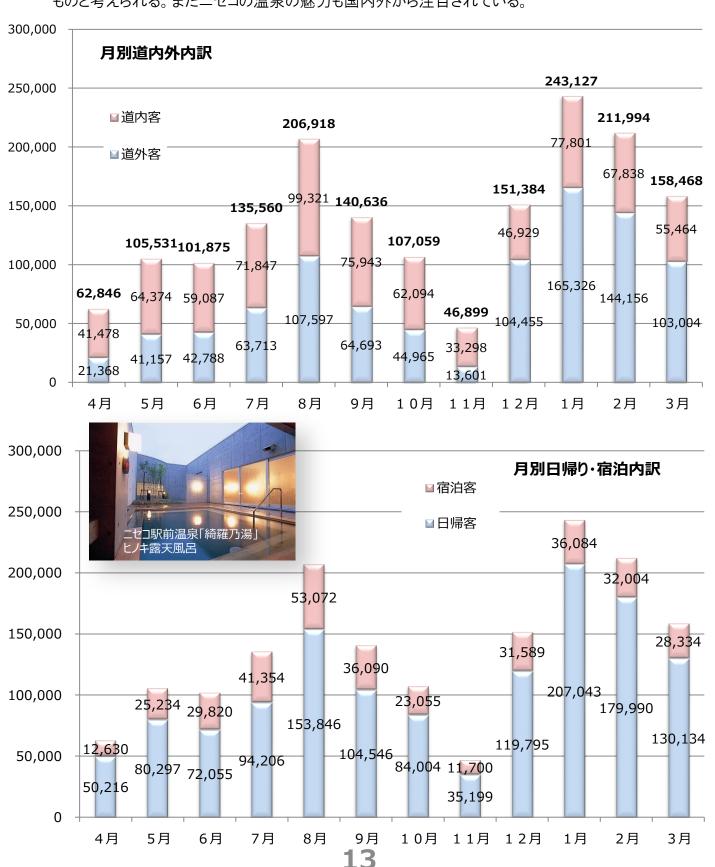




2017 (平成29) 年度観光客入り込み状況

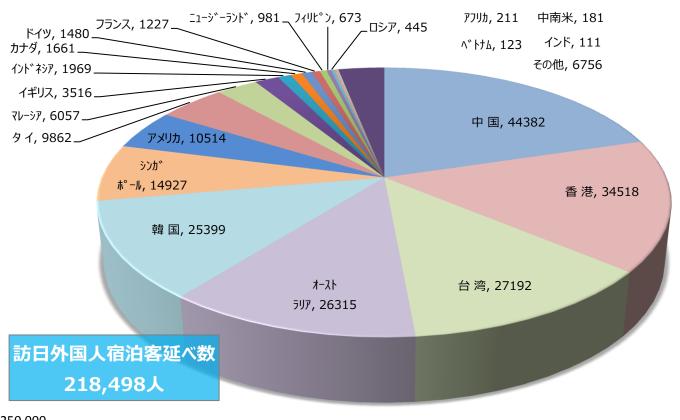
(ニセコ町商工観光課調べ)

ニセコでの観光客入り込み数の特徴は、1月と8月にピークを持つ二峰型である。スキーシーズンの冬と、様々なアウトドアスポーツを楽しむことができる夏にニセコの魅力を感じる人が多いものと考えられる。またニセコの温泉の魅力も国内外から注目されている。



外国人宿泊客の状況 (ニセコ町商工観光課調べ)

ニセコ町への外国人宿泊客(延べ)数は、不況や災害などによる影響を除くと、右肩上がりを継続している。国別の状況を見ると、特にアジア、オセアニアからの来訪者が多く、近年は東南アジアや欧米諸国からの入込も増加している。全国的に好調なインバウンドではあるが、ニセコ町においては、継続的な海外向けのプロモーションやこまめな情報発信などにより、ニセコエリアのスノーリゾートとしての認知度が上がったことが主な要因と推測される。





ニセコ町の社会基盤

水道施設・給水状況 (ニセコ町上下水道課調べ)

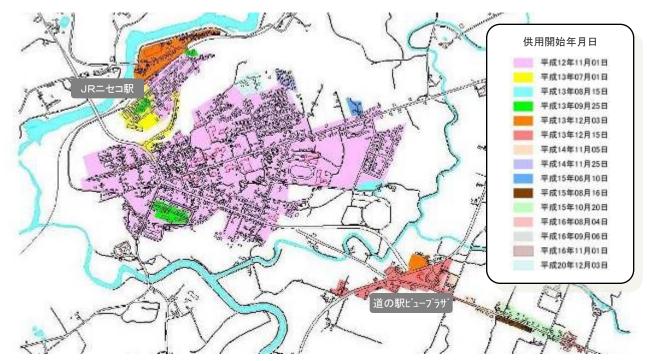
ニセコ町内には9つの水道施設があり、水道普及率は2017(平成29)年度末で95.4%となっている。特に宿泊施設が多く、定住人口の少ない地区では、給水人口あたりの給水量が多い。

| 区分 | 平成29年度給水量 (立方称) | 給水人口 (人) | 1 人当たり使用量 (立方称) | 1人1日当たり 使用量(汎) |
|----------|--------------------|-------------|--------------------|-------------------|
| 市街地区 | 357,157 | 2,851 | 125.3 | 343.3 |
| 曽我地区 | 105,750 | 583 | 181.4 | 497.0 |
| 宮田地区 | 21,480 | 219 | 98.1 | 268.8 |
| 近藤地区 | 38,252 | 395 | 96.8 | 265.4 |
| ニセコ地区 | 108,470 | 243 | 446.4 | 1,223.0 |
| 桂地区 | 1,842 | 17 | 108.4 | 296.9 |
| ニセコ温泉郷地区 | 1,405 | 0 | 0.0 | 0.0 |
| いこいの村地区 | 27,542 | 6 | 4,590.3 | 12,576.3 |
| 福井地区 | 26,125 | 305 | 85.7 | 234.7 |
| 合 計 | 688,023 | 4,619 | 149.0 | 408.1 |

公共下水道の普及状況 (ニセコ町上下水道課調べ)

ニセコ町の公共下水道普及率は、2017(平成29)年度末で46.9%(人口ベース)となっており、2,400人がニセコ町の下水道を利用している。供用開始区域は下記の図面のとおりとなっており、計画区域全体で120ha、整備率は94.8%(113.8ha)となっている。

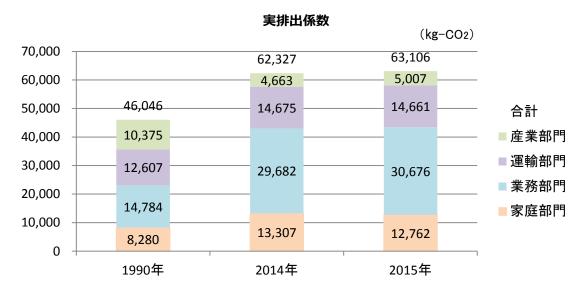
なお、下水道区域以外では、合併処理浄化槽の普及が進むほか、西富地区では農業集落排水施設が整備されている。これらを併せたニセコ町の生活排水処理施設普及率は、約74%(人口ベース)となっている。



ニセコ町の環境

二酸化炭素排出量 (ニセコ町企画環境課調べ)

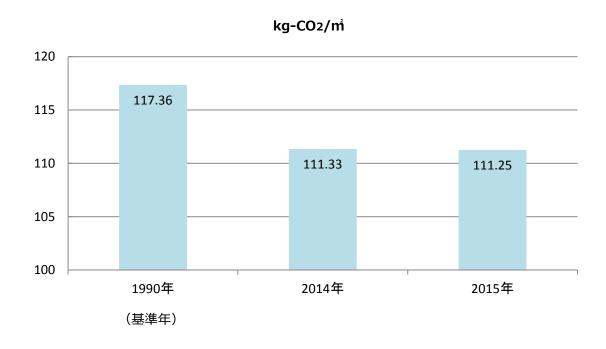
2015 (平成27) 年度の温室効果ガス排出量については、6.3万t-CO2の実績であった。人口が増加しており、観光業も業況が良く、基礎的なエネルギー使用量が増えているなか、前年度比0.1万t-CO2(1.6%)の増加に留めた。



延べ床面積あたりの温室効果ガス排出量

(ニセコ町企画環境課調べ)

ニセコ町全域における温室効果ガス排出量から、延べ床面積を除して算出。1990年(基準年)の延べ床面積392,360に対し、2015年延べ床面積567,239㎡(+174,879㎡)。 温室効果ガスについては基準年比6.11kg-CO2(5.2%)の削減。



ごみ処理 (ニセコ町町民生活課調べ)

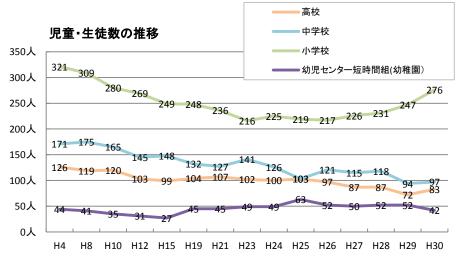
ニセコ町では、2002(平成14)年度からごみの有料収集及び、細分化した資源ごみの収集を行っている。2003(平成15)年度、ごみの焼却量は、前年度の約3分の1に減少、ごみの埋立量は、約4分の1に減少した。いずれも多少の増減はあるものの、現在までほぼ横ばいの数値を保っている。また、2015(平成27)年3月から燃やすゴミの固形燃料化処理(RDF化)の開始により、ごみ焼却灰の埋め立てがなくなったことから埋立量が大幅に減少して



ニセコ町の教育

学校状況等 (2018 (平成30年) 5月1日現在 学校基本調査、ニセコ町調べ)

| 学 校 名 | 学級数 | 生徒•児童総数 | 生徒・児童数(男) | 生徒・児童数(女) | 教員数 |
|---------------------------|-----|---------|-----------|-----------|-----|
| ニセコ高等学校 | 3 | 83 | 44 | 39 | 16 |
| ニセコ中学校 | 10 | 97 | 45 | 52 | 17 |
| ニセコ小学校 | 22 | 250 | 151 | 99 | 24 |
| 近 藤 小 学 校 | 7 | 26 | 17 | 9 | 9 |
| 幼児センター(短時間組) | 7 | 42 | 19 | 23 | 7 |
| 幼児センター(長時間組) | 1 | 107 | 58 | 49 | |
| 北海道インターナショナルス クール・ニセコ校 | 2 | 27 | 15 | 12 | 3 |



幼児センターは、幼稚園と保育所、子育て支援センターの 総合化施設である。

短時間組は従来の幼稚 園、長時間組は保育所に通 う幼児が対象となっている。

幼児センターへ通う幼児数 (短時間組、長時間組) は、年々増加傾向にある。

17

ニセコ町の財政

2016 (平成28) 年度 決算状況

| 配当割·株式譲渡所得等交付金 | 1,344 | 0.0% | 民 | | 生 | | 費 | 626,311 | 13.9% |
|-----------------|-----------|--------|----|------|-----|---|---|-----------|--------|
| 地 方 消 費 税 交 付 金 | 86,831 | 1.9% | 衛 | | 生 | | 費 | 341,997 | 7.6% |
| ゴルフ場利用税交付金 | 3,750 | 0.1% | 労 | | 働 | | 費 | 2,035 | 0.0% |
| 自動車取得税交付金 | 8,927 | 0.2% | 農 | 林 | 水 産 | 業 | 費 | 481,460 | 10.7% |
| 地 方 特 例 交 付 金 | 1,016 | 0.0% | 商 | | エ | | 費 | 123,932 | 2.7% |
| 地 方 交 付 税 | 1,948,513 | 41.6% | 土 | | 木 | | 費 | 493,405 | 10.9% |
| 交通安全対策特別交付税 | 568 | 0.0% | 消 | | 防 | | 費 | 163,990 | 3.6% |
| 分担金及び負担金 | 11,206 | 0.2% | 教 | | 育 | | 費 | 716,918 | 15.9% |
| 使 用 料 及 び 手 数 料 | 183,663 | 3.9% | 災 | 害 | 復 | 旧 | 費 | 7,288 | 0.2% |
| 国 庫 支 出 金 | 320,633 | 6.8% | 公 | | 債 | | 費 | 727,523 | 16.1% |
| 道 支 出 金 | 395,649 | 8.4% | | | | | | | |
| 財 産 収 入 | 43,459 | 0.9% | (主 | な性質別 | 引) | | | | |
| 寄 附 金 | 4,885 | 0.1% | 人 | | 件 | | 費 | 798,333 | 17.7% |
| 繰 入 金 | 17,500 | 0.4% | 経 | 常 | 的 | 経 | 費 | 2,258,917 | 50.0% |
| 繰 越 金 | 196,107 | 4.2% | 投 | 資 | 的 | 経 | 費 | 691,758 | 15.3% |
| 諸 収 入 | 131,748 | 2.8% | | | | | | | |
| 町債 | 471,933 | 10.1% | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 歳 入 合 計 | 4,689,227 | 100.0% | 歳 | 出 | 1 | 合 | 計 | 4,520,175 | 100.0% |

特別会計

| 会 計 | 歳出 決算額(千円) |
|-----------------|------------|
| 国 民 健 康 保 険 事 業 | 281,471 |
| 後期高齢者医療事業 | 48,962 |
| 簡 易 水 道 事 業 | 240,396 |
| 公 共 下 水 道 事 業 | 199,927 |
| 農業集落排水事業 | 4,944 |
| 特 別 会 計 合 計 | 775,700 |

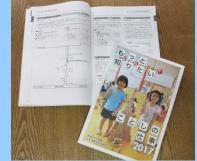
| 主要 | 要な財 | 政排 | 旨数 | | | |
|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-------------|
| 標 | 準 | 財 | 政 | 規 | 模 | 2,742,997千円 |
| 財 | 政 | 7 | b | 指 | 数 | 0.25 |
| 経 | 常 | 収 | 支 | 比 | 率 | 84.9% |
| (連 | 結) | 実質 | 質 赤 | 字 比 | 率 | 赤字なし |
| 実 | 質 | 公 信 | 費 | 比 | 率 | 13.0% |
| 将 | 来 | 負 | 担 | 比 | 率 | 46.2% |
| 資 | 金 | 不 | 足 | 比 | 率 | 赤字なし |
| 基 : | 金 残 | 高 | (全 | 会 計 |) | 1,568百万円 |
| 地プ | 5 債 | 残 高 | | 会 計 | -) | 7,586百万円 |
| = | スパ | 1 | レラ | て指 | 数 | 94 5% |

ニセコ町の予算、詳しい財政状況については、予算説明書「もっと知りたいことしの仕事」やホームページをご覧ください。

◆財政状況 https://www.town.niseko.lg.jp/chosei/zaisei/

※町外にお住まいの方は、㈱ニセコリゾート観光協会にてお買い求めいただけます。 (1冊1,000円となります。)

◆お申し込み先 (株)ニセコリゾート観光協会 〒048-1502 虻田郡ニセコ町字元町77番地10 電話 0136-43-2051 FAX 0136-43-2052 E-Mail master@niseko-ta.jp ホームページ http://www.niseko-ta.jp/



ニセコ町のあゆみ ~ニセコ年表~

| a | | | | |
|--|-----------|---|----|--|
| 年 | | | П | J. 中 市 |
| 1895 ⁽ | |) | 月 | |
| | | | 10 | 本町初の移住者、清川孫太、岩上判七ら西富に入地する。 |
| 1896 ⁽ 1897 ⁽ | | | | 松岡善五郎、移民142人を率い入地する。(松岡農場) |
| 1897 | 77/000 |) | | 本町最初の教育施設として近藤農場に簡易教育所できる。 |
| 1000 (| nd : 7.00 | ` | | 虻田村より分村し真狩村(現在の留寿都村)の区域に入る。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ |
| | | | | 有島武が婿山本直良の名義で90万坪の貸下をうける。(有島農場) |
| 1900 (| 明治33 |) | 4 | 吉川銀之丞、石狩幌向より小作人4戸と共に有島農場に入地する。この頃、松岡農場 |
| | | | | 大半開墾に成功し、遠近の規範農場となる。 |
| 1001 | nB \\ 0.4 | ` | 9 | 元町より倶知安まで(13.7km)道路工事着手。 |
| 1901 (| 明治34 |) | | 昆布、倶知安間国道工事始まる。 |
| | | | 11 | 真狩村より分村独立、真狩村字真狩別太の狩太をとり狩太村と名付けられ戸長役場を |
| | | | 10 | 元町に置く。(初代村長村上元治) |
| 1000 (| nd :VOE | ` | | 狩太郵便局開設。(局長、深貝謙太郎) 元町と西富に駅逓できる。 |
| 1902 | 明/630 |) | | 村総代人に佐村義介、吉川銀之丞当選。 |
| | | | | 元町に劇場狩太座できる。 |
| | | | 10 | 村医、山崎喜一郎着任。狩太第一尋常小学校(現近藤小学校)開校。生徒60人。 |
| 1000 (| 明:404 | ` | , | 尻別川(川北〜市街)に渡船できる。人2銭。馬5銭。 |
| 1903 (| 明/630 |) | | ルベシベ(宮田)に試作水田約4畝造田される。 |
| | | | | 倶知安第四尋常小学校附属ニセコアン簡易教育所開設。(曽我小学校前身) |
| | 7F V OF | , | | 行太巡查出張所設置、大村栄太郎着任。 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1 |
| 1904 (| 明治37 |) | | 松岡陸三、社地700坪を献じ神社奉斎する。(狩太神社の始め) |
| | | | | 狩太第二尋常小学校開校。(現宮田小学校) |
| , | | | | 北海道鉄道開通。(現函館本線、函館~小樽間) |
| 1905 (| 明治38 |) | | 狩太村巡査駐在所できる。 |
| | | | 4 | 戸長役場を新市街に移す。倶知安第四尋常小学校附属藤山特別教育所開設。(藤 |
| | | | | 山小学校前身) |
| | | | | 狩太第三尋常小学校開校。(福井小学校) |
| , | | | | 狩太第四小学校新市街に開校。(現農協所在地、今のニセコ小学校) |
| 1906 (| 明治39 |) | | 2級町村制実施される。初代村長、西村数省(村議15名) |
| | | | | ルベシベ(宮田)青年会できる。(会長、梶藤四郎、青年会の始め) |
| 1907 (| 明治40 |) | | 富塚九平、製作所を始める。 |
| | | | | 帝国製麻株式会社狩太工場操業開始。(大正13年工場閉鎖。) |
| | | | | 曽我青年会できる。昆布より西富、桂台を経て弁辺村会に至る道路開通。 |
| 1908 (| 明治41 |) | 7 | 羊蹄山、5日間燃える。 |
| | | | 10 | 橋本某、名無川にて水車を始める。 |
| | | | | 消防組できる。 |
| 1910 (| 明治43 |) | 3 | ニセコアン(ニセコ、曽我)一帯が倶知安村から狩太村に併合される。 |
| | | | 5 | 元町郵便局ができる。 |
| 1911 (| | | | 寿都銀行支店できる。(後の道銀支店) |
| 1913 ⁽ | 大正2 |) | | 大凶作 |
| 1914(| 大正3 |) | 4 | 有島武郎、佐村農場を買い取り第二有島農場となる。 |
| | | | 7 | 旧市街で草競馬開催。 |
| 1915 ⁽ | 大正4 |) | 4 | 狩太商工会創立。 |
| | | | 6 | 忠魂碑建立除幕式。 |
| 1917 ⁽ | 大正6 |) | | 守屋商店付近に劇場旭座できる。(昭和4年1月焼失) 近藤農場で鉄鉱採掘然別に |
| | | | | 移出する。(2年間操業) |
| 1918 (| 大正7 |) | | 狩太、留寿都間に乗合馬車。 |
| | | | 3 | 市街地に電話開通する。 |
| 1920 (| 大正9 |) | 3 | 狩太村青年団できる。(16支部) |
| 1921 (| 大正10 |) | 7 | 王子製紙工業株式会社尻別第一発電所完成。 |
| | | | | |

| ₫ | | | |
|--|---|-----|--|
| 年 | | 月 | 出来事 |
| 1922 (大正11 |) | | 有島寄付の2町歩をグラウンドにする。(現ニセコ小学校グラウンド) |
| ., | | | 有島武郎、小作人を集会所に集め、450町歩の「農場解放宣言」を行う。 |
| | | 9 | 宮田ルベシベ処女会結成。(女子青年団活動の始め) |
| 1923(大正12 |) | , | この年から豊里、元町、有島で酪農がはじまる。 |
| 1923 (大正12 | | 0 | |
| · · · — · | | | 有島農場解放記念碑建立。 |
| 1925 (大正14 |) | 4 | 弁辺村(現豊浦町)から中昆布、柳の沢、桂の沢一帯を分割、狩太村に合併される。 |
| | | | 符太、留寿都間5人乗自動車はしる。北富士自動車会社の前身。(昭和18年道南バ |
| () 745 | \ | | スに吸収) |
| 1926 (大正15 | | | 第二王子発電所完成。 |
| 1927 (昭和2 | | 2 | 私立王子第二小学校開校。(昭和16年公立王子小学校となる) |
| 1928 (昭和3 |) | 3 | 秩父宮殿下ニセコに御来遊。 |
| | | 11 | 狩太信用購買販売利用組合創立。(昭和19年1月1日命により解散) |
| 1929 (昭和4 |) | 11 | 北海道製酪販売連合会狩太工場設立。(雪印乳業株式会社狩太工場の前身) |
| 1931 (昭和6 |) | | 大凶作 |
| | | 12 | 狩太村立病院開設。 |
| 1933 (昭和8 |) | 8 | 村の紋章告示。 |
| 1700 | | | 狩太商業組合創立。(昭和34年1月27日解散) |
| 1934 (昭和9 |) | | 狩太尋常高等小学校全焼する。 |
| 1936 (昭和11 | | | 秋父宫殿下御来遊。 |
| 1937 (昭和12 | | | |
| 193/ (46/12) | | 4 | 字地番改正。狩太、真狩間植民軌道運転開始。(昭和25年8月運行中止、28年廃 |
| 1000 (昭和1/ |) | 1.0 | 此) 级十年在本地上邮码用力+2(m+40年/日本)) |
| | | 12 | 後志生産連狩太孵卵場できる。(昭和40年6月廃止) |
| 1940 (昭和15 | | | ニセコで今井鉱山鉄鉱の採掘開始。(終戦とともに閉鎖) |
| | | | 北海道電力株式会社比羅夫発電所創業。 |
| | | 9 | 株式会社後志澱粉工業所設立。 |
| 1943 (昭和18 |) | | 狩太、留寿都間道南バス運行される。 |
| | | 11 | 農村電灯設備を初めて西山部落に施設する。 |
| 1944 (昭和19 |) | 5 | 狩太製材工場できる。 |
| | | 10 | 狩太土管製作所創業。 |
| 1946 (昭和21 |) | 5 | 特別指導村から普通村に昇格する。 |
| | | | 農地改革始まる。 |
| 1947 (昭和22 | | | 桂小学校廃校。 |
| 1717 | | | 学制改革により狩太、近藤、福井、桂の各中学校開校。 |
| 1948 (昭和23 |) | | 狩太農業協同組合設立認可。狩太農業共済組合設立。 |
| 1740 \ 31 = 3 | | | 仍然展来協同組合改立。· 仍然展来只有組合改立。 符太村開拓農業協同組合設立。(昭和45年12月解散) |
| | | | |
| 10/0 (17/4-0/ | | | 狩太高等学校開校。(倶知安農業高等学校狩太分校として) |
| 1949 (昭和24 | | | 高松宮、三笠宮両殿下ニセコに御来遊。 |
| 1950 (昭和25 |) | | 後志信用金庫狩太支店できる。 |
| | | | 羊蹄山が国立公園に指定される。(支笏洞爺国立公園) |
| | | 8 | 「ニセコ」が道立公園に指定される。 |
| | | 9 | 町制施行される。(初代町長、鈴木五十治) 開村50周年記念式典を併せて行う。 |
| 1951 (昭和26 |) | 7 | 狩太、倶知安間道南バス運行。 |
| | | 9 | 東大、駒井和愛博士一行、滝台、北栄のストーンサークルを発掘調査する。 |
| 1954 (昭和29 |) | 7 | 拓銀狩太支店が道銀支店と名称変わる。(昭和43年11月閉鎖) |
| | | 8 | 天皇、皇后両陛下御来町。(奉迎場狩太小学校校庭、観光ホテルに御二泊) |
| 1955 (昭和30 |) | 2 | 狩太有線放送開始。 |
| 1956 (昭和31 | | | 雪印乳業株式会社狩太工場落成。(昭和51年3月閉鎖) |
| 1957 (昭和32 | | | 有島農場管理事務所焼失する。 |
| 170/ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ | | | 行馬長物官性事務が成たする。 狩太町体育協会できる。 |
| 1958 (昭和33 |) | | |
| | | | ニセコ昆布温泉、ニセコ五色温泉郷国民保養温泉地に指定される。 |
| | | | 狩太町公認グラウンド完成。(1周300m) |
| 1960 (昭和35 | | | 国保町立病院新築。(昭和41年3月廃止) |
| | | | 市街地に簡易水道施設布設。狩太町史刊行。 |
| 1961 (昭和36 |) | 3 | 王子小学校、狩太小学校に吸収統合。 |
| | | | |
| | | | 20 |

| le- | | п | |
|----------------|-------|-----|---|
| 年 40/0 (四年) | 00) | 月日 | 出来事 |
| 1963 (昭和3 | | | ニセコ山系、ニセコ積丹小樽海岸国定公園に指定される。 |
| 1964 (昭和3 | 59) | | 公民館完成。 |
| | | | 「狩太町」を「ニセコ町」に町名改称する。 |
| 1966 (昭和4 | 1) | | 町民体育館完成。 |
| | | 1 | 太平洋クラブニセコモイワ国際スキー場開設。有線放送電話施設開設、通話開始。 |
| 1967 (昭和4 | 12) | 4 | 町内中学校統合。(近藤、福井、ニセコ各中学校) |
| | | 6 | 役場新庁舎完成。 |
| | | 7 | 開基70周年記念式典挙行。 |
| 1968 (昭和4 | 3) | 3 | 曽我小学校、ニセコ小学校に吸収統合。 |
| | | 4 | 駅名、「狩太駅」を「ニセコ駅」に改名する。 |
| | | 5 | 町章制定。 |
| 1969 (昭和4 | 4) | 8 | 統合ニセコ中学校校舎完成。(3ヶ年計画) |
| 1971 (昭和4 | 6) | 3 | 過疎地域市町村に指定される。 |
| 1972 (昭和4 | 7) | 2 | ニセコ町振興公社設立。(昭和48年7月ニセコ町土地開発公社となる。) |
| | | 8 | 国民保養センター芙蓉荘完成。 |
| | | 9 | 町営牧野造成完成。 |
| | | 10 | 町立保育所完成。 |
| | | | ニセコアンヌプリ国際スキー場開設。 |
| 1973 (昭和4 | 8) | | 「町民憲章」及び「ニセコ町の歌」制定。 |
| 1974 (昭和4 | | | ニセコ町民センター完成。 |
| 1976 (昭和5 | | | 一 こってい、こう |
| 1770 | | 3 | 二七コ、蘭越町学校組合解散。(桂中学校廃校) |
| | | 9 | 新消防庁舎完成。 |
| 1978 (昭和5 | (3) | l ' | 新有島記念館完成。 |
| 1970 | ,,, | | |
| | | | 二セコ町、マキノ町姉妹都市提携を結ぶ。 |
| 1000 (B7 fa F | (A) | | 農村情報連絡施設同報無線開局。 |
| 1979 (昭和5 | | 1 | 町木「しらかば」と決まる。 |
| 1980 (昭和5 |) | _ | ニセコ町の出口弘之選手がレークプラシッドオリンピック・バイアスロンに出場。 |
| | | 2 | ニセコ町総合体育館完成。 |
| , m | - , 、 | 1 | 全天候型テニスコート(2面)完成。 |
| 1981 (昭和5 | 06) | | 藤山小学校、ニセコ小学校に吸収統合。 |
| | | | 開基80周年記念式典、総合体育館落成式挙行。 |
| | | | 「ニセコいこいの村」オープン。 |
| 1982 (昭和5 | 57) | | ニセコ町史発刊。ニセコ町新総合計画策定。 |
| | | 1 | 東山スキー場、東山プリンスホテルオープン。ニセコ小学校新校舎完成。 |
| 1983 (昭和5 | | | 土づくり10年計画開始。 |
| 1984 (昭和5 | 59) | 2 | ニセコ町出身の出口弘之選手がサラエボオリンピック・バイアスロンに出場。 |
| | | 2 | ポテト共和国独立宣言。 |
| | | | 町立ニセコ幼稚園完成。 |
| 1985 (昭和6 | 0) | 3 | 信州新町と姉妹都市提携を結ぶ。 |
| | | 7 | マキノ、ニセコ駅姉妹駅提携を結ぶ。 |
| | | 11 | ニセコ小学校開校80周年記念式典。 |
| | | 12 | 特別養護老人ホーム「ニセコハイツ」完成。 |
| 1987 (昭和6 | 2) | 11 | 有島記念公園·サホーク牧場完成。 SLニセコ号 |
| 1988 (昭和6 | 3) | 2 | アンヌプリ地区地熱開発事業により温泉湧出。 |
| | | 4 | ニセコ大橋建設工事に着手。 |
| | | | スキー列車「ニセコエクスプレス」運行開始。 |
| 1989 (平成: | 元) | | ニセコ町集約牧草地(字黒川)開設。有島カルチャーセンターオープン。 |
| . , . , | | 1 | 町名改正25周年、町制施行40周年記念式典開催。 |
| 1990 (平成: | 2) | | 平成元年度優良町村表彰受賞。 |
| 1770 | | | 福井小学校閉校。 |
| | | | 個別 ハテ 収 個 収 。 SL·C62ニセコ号、小樽ニセコ間運行。(平成7年運行中止) |
| | | | こセコ町運動公園野球場オープン。「ニセコ赤坂奴」町無形民族文化財に指定され |
| | | | 一でコー建動ム圏打場物が一ノン。「一でコが放放」可無形の内族人们別に相定される。 |
| | | | |
| | | 111 | 宮田小学校新校舎完成。 |

| <u> </u> | | | | | | |
|----------|-------|----|------------|---|-----|---|
| | | čr | | | п | ी के के |
| | 1.001 | 年 | |) | 月 | 出来事 |
| | 1991 | (| T //X, 3 | , | 10 | ニセコ町開基90周年記念式典挙行。 |
| | | | | | 1.0 | 町の花にラベンダー、鳥にアカゲラ制定される。 |
| | 1.000 | (| 亚出有 | ` | 1 | ニセコ高校新校舎完成。ニセコヘリポート完成。 |
| | | | 平成4 | | 1 | オフトーク通信運用開始。近藤小学校新校舎完成。 |
| | 1994 | (| 平成6 |) | | ニセコ町運動公園完成。 |
| | | | | | 1 | ニセコ大橋完成。 |
| | | | | | 1 | 望羊団地(8棟72戸)完成。 |
| | 1995 | (| 平成7 |) | 3 | 有島アートギャラリー完成。 |
| | | | | | 4 | マイウェイアワロード事業着工 |
| | | | | | 8 | 市街地区下水道着工。 |
| | | | | | 10 | 中央地区地熱開発事業再調査により温泉湧出。 |
| | | | | | 12 | 曽我森林公園完成。 |
| | 1996 | (| 平成8 |) | 1 | 曾我地区簡易水道完成。 |
| | | | | | 4 | ニセコ綺羅街道街並み整備事業着工。 |
| | | | | | 12 | のぞみ団地(2棟20戸)完成。 |
| | 1997 | (| 平成9 |) | 3 | ディサービスセンター在宅介護支援センター完成。 |
| | | | | | 1 | ニセコ医院新築工事完成。 |
| | | | | | 1 | 道の駅「ニセコビュープラザ」オープン。 |
| | | | | | 1 | 市街地区下水道処理施設着工。 |
| | | | | | | 地方自治法施行50周年記念自治大臣表彰受賞。 |
| | 1000 | (| 平成10 |) | 1 | |
| | 1990 | ` | , , | ĺ | 1 | 每日新聞地方自治大賞奨励賞受賞。 |
| | 1,000 | (| 平成11 |) | I - | 安日利間地が日石八貫天伽貫交員。 ニセコ町情報公開条例及びニセコ町個人情報保護条例施行 |
| | | | 平成12 | | 1 | |
| | 2000 | (| T //(I Z | , | 1 | 本通A団地(単身者用、2棟12戸)完成。 |
| | | | | | 1 | 市街地区にて下水道が利用可能となる。 |
| | | , | T 140 | , | 1 | 本通A団地(1棟16戸)完成。 |
| | 2001 | (| 平成13 |) | 1 | ニセコ町まちづくり基本条例施行。 |
| | | | | | 1 | ニセコ駅前温泉「綺羅乃湯」(きらのゆ)オープン。 ニセコ駅前温泉 綺羅乃湯 |
| | | | | | 10 | 開基100年記念式典。 |
| | | | | | | 綺羅街道が北海道の野外広告コンクール「北海道知事賞」を受賞。 |
| | 2002 | (| 平成14 |) | 1 | 道道岩内洞爺線拡幅工事完了。 |
| | | | | | 4 | 町内循環バス「ふれあいシャトル」運行開始。 |
| | | | | | 6 | ニセコ花フェスタ綺羅街道開催。 |
| | | | | | 9 | 近藤小学校開校100周年記念式典 |
| | | | | | 10 | ゴミ有料化開始。 |
| | | | | | | 綺羅街道が全国にて都市景観大賞「美しいまちなみ優秀賞」を受賞。 |
| | | | | | 12 | 一般廃棄物最終処分場完成。 |
| | | | | | 12 | 堆肥センター完成。 |
| | 2003 | (| 平成15 |) | | 町民学習交流センター「あそぶっく」オープン。 |
| | | | | | 1 | 倶知安町·ニセコ町合併協議会設置。 |
| | | | | | 1 | 宮田小学校開校100周年記念式典 |
| | 2004 | (| 平成16 |) | 1 | 有島記念館と長野県信州新町(現長野市)の有島生馬記念館、鹿児島県薩摩川内 |
| | 2004 | | | | ' | 市のまごころ文学館と姉妹館提携 |
| | | | | | 6 | 福井地区簡易水道利用開始。 |
| | | | | | 9 | 西富地区で下水道(農業集落排水施設)が利用可能となる。 |
| | | | | | ′ | 字曽我・ニセコ・東山地区で光ファイバーによる高速通信サービス開始。 |
| | 2005 | (| 平成17 |) | 1 | 蘭越町・ニセコ町・真狩村・喜茂別町・倶知安町合併協議会解散 |
| | | | 平成18 | | | 東極町・一ピコ町・真がれて音及が町では知安町 日前 励識会解散 ニセコ町出身の吉岡大輔選手が、トリノオリンピック・スキーアルペン競技に出場。 |
| | ZUU0 | | , ,,,,,,,, | , | l . | ーでコー田身の音画入輔選すが、トリノオリンピック・スキーテルペン競技に出場。 宮田小学校閉校 |
| | 0000 | (| 平成19 |) | 3 | |
| | | | 平成20 | | | ニセコ町幼児センター「きらっと」オープン。 町内佐環バフ「されていいより」」白転車車外積裁選行開始(人国初) |
| | 2008 | (| -T //X ZU |) | 1 | 町内循環バス「ふれあいシャトル」自転車車外積載運行開始(全国初) |
| | | | | | 1 | 北海道洞爺湖サミ外開催。 |
| | | | | | 10 | 字富士見・本通・中央通・元町・有島・近藤・里見・富川・豊里・羊蹄で光ファイバーに |
| | | | | _ | | よる高速通信サービス開始。 |

| <u> </u> | 11 | in the three states of the sta |
|--------------------------|---------------|--|
| 年 2009(平成21) | 月 3 | 出来事 アンヌプリ山麓1,206ha(字曽我・ニセコ・東山の一部)に準都市計画区域が指定される。 |
| 2009 (1/1/421) | | |
| 2010(平成22) | | 新·学校給食センター運用開始。 乳幼児~中学生までの医療費無料化実施。 |
| 2010 (1/1/422) | | |
| | | ニセコ町の新しいロゴマーク完成。 ようてい地域消費生活相談窓口がニセコ町役場に設置される。 |
| | ı | 北海道大学観光学高等研究センターと学術・地域振興等に関する連携協定締結。 |
| 2011 (平成23) | | 上海追入于観光于尚寺が光セン/ とすが、地域状典寺に関する建場協定神福。 字近藤・羊蹄・里見・宮田・富川・黒川・福井・西富・桂台で光ファイバーによる高速通 |
| 2011 | _ | 信サービス開始。 |
| | 4 | 黒松内町、蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、倶知安町によ |
| | | る「二七コ周辺地域産業活性化基本計画」が国の同意を得る。 |
| | 5 | ニヤフ町地下水保令条例及びニヤフ町水道水源保護条例施行 |
| 2012 (平成24) | 1 | 北海道インターナショナルスクール・ニセコ校開校。 NISEKO |
| | 2 | 株式会社北洋銀行と経済の活性化事業等の 76.2мнг |
| | | 連携及び協力に関する協定締結。 |
| | 3 | FMラジオ局「ラジオニセコ」開局。 |
| | 4 | ニセコ町民センターリニューアルオープン。 |
| | 10 | ニセコ町デマンドバス「にこっとBUS」運行開始。 |
| 2013 (平成25) | 1 | 北海道日本ハムファイターズの吉川光夫選手とラジオニセコ |
| | | 植村祐介選手が1年間ニセコ町の応援大使となる。 |
| | 5 | 北海道日本ハムファイターズとの3年間のパートナー協定締結。 |
| | | 町税、上下水道料金のコンビニ収納開始。 |
| | 6 | ニセコTMRセンター完成。 |
| | | ニセコ町五色温泉インフォメーションセンターオープン。 |
| | 10 | 字里見に、JAようてい雪利用米穀貯蔵庫完成。 |
| | | 福島県国見町との「災害時相互応援協定」締結。 |
| 2014 (平成26) | | 「JAPAN SPORT NETWORK」-「スポーツのカ」共同宣言署名。 |
| | | 「環境モデル都市」に選定される。(全国で23都市) |
| | | 環境自治体会議ニセコ会議開催。 |
| | 7 | グループホーム「きら里」オープン。 |
| | 10 | 「ニセコ観光圏」(蘭越町・倶知安町・ニセコ町)に認定される。(全国で10地域) |
| | 10 | 町名改正50周年式典举行。 |
| | 1 1 | 国営緊急農地再編整備事業計画確定。 |
| | | 「ニセコ町ワイン特区」として認定。 |
| | | 北海道新幹線昆布トンネル(桂台)着工。 「ニセコルール」を確立し、エリアのスキー産業に大きく貢献した業績が認められ、 |
| | | ニセコかール」を確立し、エリアのヘイー産業に入る(貢献した業績が認められ、 |
| | | 「ワールド·スキー·アワード」において特別賞として初の人物表彰をうける。 |
| 2015(平成27) | 2 | ニセコビュープラザが、「重点道の駅」に選定される(全国で35箇所)。 |
| 2010 | | 北海道日本ハムファイターズカップジャイアントスラローム大会初開催。 |
| | | ニセコ町少年消防クラブ結成。 |
| | | 「第3回プラチナ大賞(主催:プラチナ構想ネットワーク)」において「優秀賞」受賞。 |
| | | 北海道内初の「プラチナシティ」に認定。 |
| 2016(平成28) | 3 | まち・ひと・しごと創生法に基づく「ニセコ町自治創生総合戦略」策定。 |
| 20.0 | | ニセコこども館オープン。 |
| | 7 | ニセコ中央倉庫群オープン。 |
| | 10 | 株式会社北海道銀行との「地方創生に関する包括連携協定」締結。 |
| 2017 (平成29) | 3 | ニセコ町不動産業協会との「ニセコ町における別荘・空き家等の管理に関する |
| | | 協定」締結 |
| | 6 | ニセコ町を舞台に撮影された映画「single mom 優しい家族」クランクアップ |
| | 12 | ニセコ斎場オープン。 |
| 2018 (平成30) | 3 | ニセコ町・倶知安町・蘭越町で構成するニセコ観光圏のプラットフォーム、(一社)ニセコ |
| | l | プロモーションボードが地域連携DMOに法人登録。 |
| | | |



ニセコ町統計資料「数字で見るニセコ」2018年5月末版

発行/ニセコ町 企画環境課統計調査係

〒048-1595 北海道虻田郡ニセコ町字富士見47番地 TEL 0136-44-2121 FAX 0136-44-3500 公式ウェブサイト http://www.town.niseko.lg.jp